

令和3年第4回定例会一般質問

日 時 12月2日(木)、3日(金)、6日(月)、7日(火)
 いずれも午前10時から
 ※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内 容 発言通告書(一般質問)のとおり

発言順	議員名	質問日(予定)
1	吹春 やすたか	令和3年12月2日(木)
2	岸 田 正 義	
3	村 山 ひでき	
4	沖 浦 あつし	
5	清 水 が く	
6	五十嵐 京 子	
7	小 林 正 樹	令和3年12月3日(金)
8	白 井 亨	
9	た ゆ 久 貴	
10	宮 下 誠	
11	古 畑 俊 男	
12	湯 沢 綾 子	
13	水 谷 たかこ	令和3年12月6日(月)
14	遠 藤 百合子	
15	渡 辺 ふき子	
16	渡 辺 大 三	
17	坂 井 えつ子	
18	斎 藤 康 夫	
19	水 上 洋 志	令和3年12月7日(火)
20	安 田 けいこ	
21	片 山 かおる	
22	森 戸 よう子	

一般質問の通告について

発言順

3

令和3年 11月 22日
(西暦2021)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

村山ひで子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 農地を守り活かすまちづくりを</p> <p>(1) 2022年問題その後 ①生産緑地と特定生産緑地制度 ②都市農地貸借円滑化法 (2) 都市農地の可能性 (3) 農業振興計画の改正状況</p> <p>2. 安心して長く住み続けたいと願うまちへ</p> <p>(1) 単身高齢者世帯の見守り (2) ふれあい収集 (3) 電動アシスト車椅子 (4) 家財・遺品整理ごみ (5) スマートフォン対策</p>	

一般質問の通告について

発言順

4

令和 3年11月22日
(西暦 2021)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

沖浦 あつし

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>【庁舎・(仮称)新福祉会館建設について】</p> <p>建設コスト・現本庁舎・公共施設等総合管理計画など 着工時期を意図的に延伸させる利点がどこにあるのかを問う。</p>	

一般質問の通告について

発言順

5

令和3年11月22日
(西暦 2021年)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

清水 かく

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. <u>消防団運営について</u> (1) 改選期を迎えるにあたり、消防団員確保に向けた取組み (2) 学生消防団活動認証制度について</p> <p>2. <u>職員の人事制度について</u> (1) 本市の出向受け入れについて (2) 各種勉強会について</p> <p>3. <u>市民掲示板、広報掲示板の運用について</u> (1) 安全安心な利用方法について</p>	以上

一般質問の通告について

発言順

6

令和 3年11月22日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 五十嵐京子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. <u>長寿命化計画で新しい学校づくりを</u> <u>学校施設長寿命化計画に基づいた改修や建て替えが始まるにあたって、教室等の新しい在り方や学校の機能についてどのようにしていくのかの検討状況を聞く。</u> ア <u>教室のあり方</u> イ <u>地域コミュニティの核として</u> ウ <u>木に触れあう機会を多く</u> エ <u>環境対策は</u> オ <u>地域市民の声の反映は</u></p>	
<p>2. <u>若い支度をスムーズに</u> <u>超高齢社会の中で、一人暮らしの高齢者も多く、最期の時を心残りなく迎えるための工夫を行政がサポートできないか。</u> <u>大田区では「若いたく事業」として、元気なうちに考えておきたいことをチェックできるパンフレットを配布、社会福祉協議会と連携、司法書士会とも協定を締結して区民の不安解消のサポートをしている。</u> <u>自身の身体のこと、身の周りのこと、財産のこと、死後のことなど考えておくべきことは多くあり、スムーズに対処ができるように市でも対策を考えないか？</u></p>	

一般質問の通告について

発言順

7

令和 3年11月24日
(西暦 2021)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. <u>本にもっと親しめるまちにするために</u></p> <p><u>図書館に対する市民の皆さんのご期待は非常に大きい。図書館施設の今後の具体的な検討が進まない中であっても、サービスの充実を更に図る必要がある。</u></p> <p>ア) <u>図書の貸出し期間、貸出し冊数は適切か</u> イ) <u>小金井市図書館所蔵以外の本のオンライン予約を行わないか</u> ウ) <u>全小中学生に「こがねい電子図書館」利用カードを配布しないか</u> エ) <u>公立小中学校の図書館を一般に開放しないか</u> オ) <u>今後の施設方針について</u></p> <p>2. <u>スポーツ振興について</u></p> <p><u>東京オリンピック・パラリンピック2020レガシーをどのように繋いでいくのかが問われている。その一つとして年齢を問わずスポーツ人口を増やすことで、心身を鍛え、健康も維持できる取り組みが必要である。</u></p> <p>ア) <u>高架下を活用したスポーツ・レクリエーション施設を整備しないか</u> イ) <u>部活動改革の今後の取組について</u></p> <p>3. <u>民生委員・児童委員の負担軽減について</u></p> <p><u>民生児童委員さんに期待される役目が多くなる一方で、担い手不足の課題が解消されていない。今後を見据えた対策が望まれる。</u></p> <p>ア) <u>充足状況と募集の課題について</u> イ) <u>役割の一部を委託して、負担を軽減することで空白地区を無くせないか</u></p>	

一般質問の通告について

発言順

8

令和3年11月24日
(西暦2021年)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

白井 亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 市の意思決定や重要な議論に関わる場合は(男女比率)50:50を基本にしよう	
・ 市の行政機関、審議会等、市議会のジェンダーバランスの状況、特徴および課題は	
・ 市役所の女性管理職は「増えない」のではなく「増やしていない」と理解しているか	
・ ロールモデル不在を解消するために、外部から女性の部長や副市長を登用せよ	
・ 審議会等における男女バランスの解消のために必要なことは	
・ 「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」に沿った自治体の施策は	
・ 地方議会選挙の選出結果においてクォータ制を取ることの課題は	
【質問意図】「男女比率」を「50:50」と記載したのは分かりやすいタイトルにしたに過ぎない。あくまで性の多様性の観点から男女どちらかが偏り過ぎない状態にすることを目的とした質問である。ジェンダーバランスを欠いた組織では、議論や意思決定、またこれからの将来のまちづくりが現代社会とのズレが生じる懸念がある。先進的な取組を、小金井から始めよう。	
2. 現状の市の考え方で市全体の「保育の質」は維持・向上に繋がるのか	
・ 小金井市全体の「保育の質」に関する課題設定と解決策はマッチしているか	
・ 公立保育園廃園方針の各種説明会を踏まえ、今後どのように見直しを検討するのか	
・ 市長が説明会で述べていた“公と民のベストミックス”とは。改めて検討が必要ではないか	
・ 保育を担う上で、保護者(父母)および地域の役割をどう考えているのか	
【質問意図】小金井市全体の「保育の質」に関する課題について改めて市の認識を確認し、これからの市の施策が解決策として適切なのかを問う。また、廃園方針問題に関連して、保護者や市民から示されていることと、市がそれらをどのように受け止めて今後取り組んでいく予定なのか。保育の質に関連して必要な官民の役割や地域の役割についても市の見解と今後の取組む方向性を質す。	
3. コロナ禍だからこそ、多胎児家庭支援の拡充を	
・ 2020年2月27日の一般質問と1年前の陳情採択以後、何が変わったか	
【質問意図】コロナ禍での多胎児サークル活動、移動支援の状況は。また、2年近く前に多胎児家庭支援の必要性を提起してから、小金井市は何が変わったのかを問う。	

一般質問の通告について

発言順

9

令和 年 11月 24日
(西暦 2021)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 石川 久貴

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 気候危機に対する積極的で責任ある取り組みを求める 2 公園の整備、維持・管理の改善を求める 3 都市計画マスタープラン改定について、都市計画道路の整備を優先するのではなく、住環境や自然環境を守ることを求める	

一般質問の通告について

発言順

10

令和 3年 11月 24日
(西暦2021年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、<u>若年層(39歳以下)への健康診断について</u></p> <p>(1) <u>市がおこなっている健康診断の概要は</u></p> <p>(2) <u>健診事業について、対象年齢別にどのようなものがあるか</u></p> <p>(3) <u>若年層に対する健診について、他市の取り組み状況は</u></p> <p>(4) <u>18歳から39歳までを対象とした健診を実施しないか</u></p>	
<p>2、<u>通学路の安全対策について</u></p> <p>(1) <u>現時点で掌握している市内通学路の問題は</u></p> <p>(2) <u>政府が8月に打ち出した緊急対策「通学路等における交通安全確保」について、市はどのように対応したか</u></p> <p>(3) <u>第四小学校の通学路について課題となっている点は(坂上・坂下)</u></p> <p>(4) <u>ソフト面とハード面で対応を考えないか</u></p> <p>(5) <u>教育長がリーダーシップをとり、関係各課と連携して安全対策を進めていないか</u></p> <p>(6) <u>他の地域で発生した事故の教訓を生かせ</u></p>	
<p>3、<u>再び問う。マイナンバーカードの普及推進について</u></p> <p>(1) <u>小金井市のマイナンバーカードの推進状況は</u></p> <p>(2) <u>政府が11月19日に発表した「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」にうたわれているマイナポイント事業について</u></p> <p>(3) <u>小金井市として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、独自にポイントを上乗せしては</u></p>	

一般質問の通告について

発言順

13

令和 3年11月24日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 水谷たかこ

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 コミュニティ・スクールから、スクール・コミュニティの創造へ	
(1) 本市でのコミュニティ・スクールの現状と課題は	
(2) 「必要な研修」(小金井市学校運営協議会に関する規則第16条)は実施されているか	
(3) 「熟議」は本市で行われているか	
(4) 推進を担当する職員の配置が必要ではないか	
(5) 地域で支えるしくみの基礎となる、学校区の見直し状況は	
(6) 部活動から地域のスポーツ・文化活動への移行について検討の状況は	
【趣旨】 11月6日に開催された「全国コミュニティ・スクール研究大会in三鷹」ではコミュニティ・スクールとしての協議や活動の積み重ねが、学校と地域をつなぎ、学校や子どもたちを中心とした人々のつながり＝スクール・コミュニティを生み出している事例が発表された。 本市でも令和2年から導入されたが、令和元年5月に社会教育委員の会議から出された「小金井市での地域学校協働活動の実現に向けて(提言)」はどのように活かされているのか。現状と今後の取組みを問う。	
2 子どもの権利を守るための取組みを進めよう	
(1) 11月20日は「世界子どもの日」本市でも「子どもの権利の日」制定を	
(2) 子どもの権利を、子どもは知っているのか	
(3) 公立小中学校では、子どもの権利をどのように教えているのか	
(4) 川崎市を参考にパンフレットや教材を作成して、理解を深めよう	
【趣旨】 11月20日の「世界子どもの日」は、1954年、世界の子どもたちの相互理解と福祉の向上を目的として国連によって制定された。子どもの権利条約が国連総会で採択された日としても知られている。毎年、この日の前後には子どもの権利条約フォーラム等のイベントが開催され、子どもの権利の普及活動が行われている。 本市では、子どもの権利に関する条例が制定されてから12年が経過したが、その認知度は低い。(仮称)子どもオンブズパーソンの設置を機に、本市でも子どもの権利の日を制定し、子どもの権利の普及・啓発を促進しよう。	

一般質問の通告について

発言順

14

令和 3 年 11 月 24 日
(西暦 2021)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

遠藤百合子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. <u>聴覚障害のある方々への更なる支援を</u></p> <p><u>聴覚障害者の方々への支援の輪を広げていく必要がある。</u></p> <p><u>更なる支援の在り方について問う</u></p> <p>(1) <u>新生児聴覚検査の現状と今後</u></p> <p>(2) <u>聴覚障害者へのコミュニケーション支援は</u></p> <p>(3) <u>本会議への手話通訳導入を考えないか</u></p> <p>2. <u>多摩産材の利用拡大について改めて市の考え方を問う</u></p> <p>3. <u>健康維持を目途に口腔ケア施策の向上を</u></p> <p><u>体全体の健康維持には口腔ケアが欠かせない。更なる口腔ケア</u></p> <p><u>施策を取り入れ、市民の健康を保つための努力を</u></p> <p>(1) <u>口腔ケア条例について</u></p> <p>(2) <u>口腔体操(早口言葉)の導入につき、その周知方法は</u></p>	

一般質問の通告について

発言順	15
-----	----

令和3年11月24日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 渡辺さき子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1, 今こそ学校教育の現場に「いのちの教育」を健康と命の大切さをすべての子ども達に知らせる授業が必要</p> <p>① 小中学校にがん教育が取り入れられているが、小金井市の現状について問う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のがん教育プログラムや教材について ・これまでに担当して頂いている講師の状況について ・がん教育の充実へ向け、外部講師との連携を積極的に進めるべき <p>② ワクチン接種で予防できるがんについての学習を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校での授業の中で正しい知識を身に付けるべき ・子宮頸がん・B型肝炎等についての学習が必要 <p>③ 中学校のB型肝炎訴訟について、厚生労働省発行の副読本の活用をしないか</p> <p>④ 外見上の変化に悩む患者を支援するため、ウィッグや胸部補整具の購入助成を行わないか</p> <p>2, 障がい者差別の解消を目指してオリンピック・パラリンピックのレガシー (遺産) として「真の共生社会の実現」に向け、心のバリアフリーの施策の強化が盛り込まれている。</p> <p>① 小金井市における地域共生社会を目指し、障がい者・障がい児施策の充実を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前の子供の居場所について ・学齢期における発達支援教育の現状について <p>② 地域生活支援拠点の充実・確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不足している生活介護事業所の確保について市の考え方は <p>③ 施設入所者の現状と、地域生活への移行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームへの設置支援を行わないか <p>④ 地域共生社会に向けた環境整備を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に対し、障がい者差別禁止条例の周知を進めるべき ・障がい者の絵画展示等を通して地域に理解を広げるべき 	

一般質問の通告について

発言順

16

令和 3 年 11 月 24 日
(西暦 2021)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

護 込 大 三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 公共施設整備基金を設置し、計画的な基金積み立てを</p> <p>① 公共施設整備基金「不存在」は、計画財政の観点から異常事態。すみやかに条例設置し、計画的に積み立て、将来需要に備えよう。</p> <p>② 庁舎等建設は抜本的なコストダウンを。ムダ遣いしている場合ではありません。</p> <p>2 駅至近に駐輪場を確保しよう</p> <p>① 武蔵小金井駅～旧西友北側駐輪場の廃止で利用者から悲鳴が上がっている～</p> <p>② 東小金井駅～北口区画整理事業と連動しての確保策～</p> <p>3 「お手盛りボーナス問題」を問う</p> <p>① 「国からの通知に従わない職員ボーナス支給を長年にわたって続けている西岡市長の責任を厳しく問い、速やかな是正措置を求める決議」(令和3年10月7日可決)では、「この冬の支給に間に合わせて是正を」と求めた。その後の経過を問う。</p>	

一般質問の通告について

発言順

17

2021年 11月 24日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

上野えつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 はげと野川を壊す道路はいらない！</p> <p>(1) 東京都が行った環境概況調査（動植物）について</p> <ul style="list-style-type: none">① 結果を把握しているか② 市民への周知は③ 環境への配慮について市で分析を行おう <p>(2) 都市計画マスタープランについて</p> <ul style="list-style-type: none">① 中間報告(案)のパブリックコメント後、都市計画道路の記述はどう変わったのか② 2020年5月に提出した西岡市長の要望書の内容を満たしているのか③ 今後のスケジュールは <p>2 気候危機対策はまったなし！</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 小金井市気候非常事態宣言（案）はパブコメ後、どう変わったのか(2) 市役所本庁舎及び西庁舎の再生可能エネルギー100%電力の導入の検討状況は(3) 教育長連名での宣言はおそらく国内初！具体的な取り組みを進めよう <p style="text-align: right;">以上</p>	

一般質問の通告について

発言順

18

令和 3年 11月 24日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

斎藤 康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 空き家対策の進捗状況について問う</p> <p>(ア) 空き家対策を歳入増の観点からも考える</p> <p>① 「空家等対策計画」による目的</p> <p>② 受動的から歳入増の能動的の観点を追加する</p> <p>(イ) 空き家対策が必要とされる住宅数は</p> <p>① 対策が不要な空き家数と必要な空き家数</p> <p>② 対策前と対策後の空き家数</p> <p>(ウ) 特定空き家の認定作業の進捗</p> <p>① 認定基準</p> <p>② 現在の認定数</p> <p>(エ) 空き家発生防止策</p> <p>① 空き家発生の原因</p> <p>② 発生防止に有効と思われる二世帯住宅の奨励</p> <p>③ 二世帯住宅が建設可能な都市計画とは</p> <p>(オ) 市内各地域の集会場として活用できないか</p> <p>① 集会場の必要性</p> <p>② 建築基準法のクリア「法48条ただし書」「鳥取県の事例」</p> <p>③ 用途に適したリフォーム</p> <p>(カ) 住宅セーフティーネット制度の活用状況</p> <p>① 住宅セーフティーネット制度とは</p> <p>② 住宅確保要配慮者とは</p> <p>③ 登録住宅と専用住宅</p> <p>④ 東京ささエール住宅</p>	

一般質問の通告について

発言順

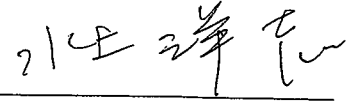
19

令和 年 11月24日
(西暦2021年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)



発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 新型コロナウイルス感染症や今後の高齢化を踏まえた対策強化について	
① 地域包括ケアシステムの構築、認知症対策の強化に向けた取り組みについて	
② 高齢者の見守り事業のさらなる拡充を求める	
ア 見守り事業の現状と課題について	
イ 高齢者住宅における見守りについて	
ウ 高齢化が進みひとり暮らし高齢者が増える中で、見守り事業の強化を求める	
2. 生活が大変な市民への支援の強化について	
① 納税猶予を行った市民への親身な対応を求める	
② 生活困窮者への給付金などの支援を求める	
③ 社会福祉協議会の体制強化を求める	
以上	

一般質問の通告について

発言順

20

令和3年 11月24日
(西暦2021)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

安田けいこ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 子どもの権利と社会参加について考えよう</p> <p>来年4月から子どもオンブズパーソンが実施される。子どもの権利条例の周知をさらに進め、オンブズを生かしていくために市全体で取り組みたい</p> <ul style="list-style-type: none">・子どもの権利についての周知・啓発は・子どもの社会参加や意見反映の機会の提供について、各課の取り組みは・本年6月に文部科学省から各自治体に「校則の見直し等に関する取組事例」が示された。市の見解と対応は・子どもを性暴力の当事者にしないための生命（いのち）の安全教育の推進について <p>2. HPV ワクチン接種勧奨開始について</p> <ul style="list-style-type: none">・接種対象者（小学6年生から高校1年生学年の女子）へ情報提供は・接種者への健康調査について <p>3. 「香害」について理解を深め、周知を広げよう</p> <p>今年8月に国の5省庁（消費者庁、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省）が連名で香害のポスターを作成、発行した。香害は健康被害であり空気汚染という環境問題でもあるという認識に立った周知・啓発が必要ではないか</p> <ul style="list-style-type: none">・市の相談窓口や医療機関の案内は	

一般質問の通告について

発言順

21

2021年 11月 24日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

片山かおる

発言通告書（一般質問）
小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p><u>1. 小金井は本当の意味で「障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会」を目指しているのか</u></p> <p>障がい者差別解消条例の改正が行われようとしているが、当事者の思いはどう活かされているのか。市の不十分な体制のため、必要な支援が得られず亡くなった当事者の無念の思いを抱える遺族からの訴えに市は真摯に応え、制度改善を行うべきである。</p> <p>1) 65歳以上の障がい者と介護保険について。</p> <p>2) 重度訪問介護・看護の申請と審査の状況。在宅のALS当事者に引越しや施設入所を強要していないか。</p> <p>3) 相談支援員の引き継ぎについて。引き継ぎがないまま相談支援員不在になることがあり得るのか。</p> <p>4) 小金井在住のALS当事者が24時間重度訪問介護・看護を利用して自立生活することは可能なのか。</p> <p><u>2. 新型コロナウイルスワクチン未接種者やコロナ感染者への差別を無くそう</u></p> <p>ワクチン接種証明活用の社会実験が行われているが、科学的な効果に疑問があり、ワクチン接種が強制ではないのにも関わらず、未接種者への差別を助長する施策ではないだろうか。</p> <p>1) 新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応とその保障について。</p> <p>2) 新型コロナウイルス感染症罹患患者への支援について。</p> <p>3) ワクチン接種証明や陰性証明が、分断と差別につながっていないか。ワクチン未接種者への差別を禁止する条例を策定した自治体を参考に、小金井でもワクチン未接種者とコロナ感染者差別を禁止する条例を制定すべきである。</p>	

